

# 大和合金 臨時賞与10万円給付

## 新型コロナ 心身の健康対策などで

銅合金の押出品・鋳鍛造品メーカーの大和合金(本社・東京都板橋区、社長・萩野源次郎氏)は3月末に、従業員に臨時賞与として10万円を給付した。「元氣を出してもらおうことが大きな狙い」(萩野社長)。新型コロナウィルスの感染が世界的に拡大する中、従業員に拡大する中で、従業員の心身の健康を増進する。萩野社長は「現在も経営は決して楽ではなく、目先は不透明。そんな時期だからこそ改善や安全に力を尽くした皆の健康に報いる」と話す。

世界的に拡大する中、従業員に拡大する中で、従業員の心身の健康を増進する。萩野社長は「現在も経営は決して楽ではなく、目先は不透明。そんな時期だからこそ改善や安全に力を尽くした皆の健康に報いる」と話す。臨時賞与には心身の健康増進と合わせて、さまざまな現場での生産性向上など従業員が

進めてきた働き方改革を還元する意味合いも。また新型コロナウィルスの社会的な影響が収束した後に、景気を盛り上げる一助になればとの思いも込められている。